

令和3年第3回定例会一般質問通告事項

9 月 10 日	山戸重治議員（市民連合）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 新型コロナ感染症対策について</p> <p>(1) 尾道市が実施した、年齢の高い人から順番に接種券を送付する方法についての市長の受け止めは</p> <p>(2) ワクチン接種の予約について、第2コールセンターの開設や市役所にワクチン接種の相談窓口を設けるなどの対策を行ったことも含めて、予約状況に関してどのような認識を持っているか</p> <p>(3) 高齢者のワクチン接種率は85%に近い一方で、12才から64才の接種率が10%そこそこでは低すぎると思うが、市長の認識は</p> <p>(4) 60歳台や50歳台など年代別の接種率はどのようになっているか</p> <p>(5) 若い方々の接種率向上に向けて何か対策を考えているか</p> <p>(6) 市長が記者会見で述べた「ワクチン供給が滞り、集団接種の日数や回数を減らさざるを得ない」とは、具体的にどのようになるのか</p> <p>(7) 現在予約している人は、確実にワクチン接種はできるのか</p> <p>(8) どのような取り組みを行うことで「10月末に、ほぼ全員の接種を実現」しようとしているか</p> <p>(9) 感染拡大防止のためにも「臨時医療施設の設置」を広島県に求める考えはあるか</p> <p>2 デジタル防災無線整備事業について</p> <p>(1) 6月から開始したデジタル防災無線の運用と7月や8月における大雨の時の活用、様々な防災情報の発信などについて、どのような認識を持っているか</p> <p>(2) デジタル防災無線の運用後で、評価している内容と今後に向けた課題は何か</p> <p>(3) 以前の議会答弁では、申込件数は、2万1,888世帯で申込率は約34%だったが、直近の申し込み状況はどのようになっているか</p> <p>(4) 今回の補正予算で購入する「デジタル防災無線戸別受信機」は、いつ頃、申し込みをしている家庭に届く予定か</p>	

<p>9 月 10 日</p>	<p>(5) 尾道市のデジタル防災無線は、防災情報だけではなく、町内会ごとにそれぞれの情報を発信する機能もあり、それを活用している町内会もあると聞くが、設置率が高い町内の状況やその背景についてお聞きする</p> <p>(6) デジタル防災無線を活用して、各町内会で独自の情報を発信し地域コミュニティー活動の一助とすることについて、市長はどのような認識を持っているか</p> <p>3 教育ICT活用推進事業について</p> <p>(1) 多くの児童・生徒が一度にタブレット使用することで、学校のインターネット回線の容量不足から速度の低下が生じ「授業での活用に支障をきたしている。」という意見があることについて、教育委員会は実態を把握しているか</p> <p>(2) その解決策はどのように考えているか</p> <p>(3) 今年度から、タブレット端末を各家庭に持ち帰り活用することとしていたが、その状況、子どもたちや保護者の反応はどうか</p> <p>(4) 高速通信環境が整備されていない家庭に貸し出すルーターは何台購入し、どのような手続きで活用してもらうのか</p> <p>(5) ルーターの貸し出しは有料か無償か。有料の場合の利用料はいくらになるか</p> <p>(6) タブレット端末を家庭で活用することに関して「タブレット使用のルール」を作成し家庭に配布したが、他にも保護者の皆さんに協力を求めた内容があるか</p> <p>(7) 今後想定される「オンライン授業」の実施については、どのように考えているか</p> <p>(8) 文部科学省は今年度、50億円規模の予算で「学習者用デジタル教科書実証事業」を行っているが、尾道市内では、何校が、どの教科で、この実証事業を実施しているか。また、その実施校はどのようにして選定・決定したのか</p> <p>(9) 「デジタル教科書の教育効果」や「デジタル教科書提供にかかわる課題」などは把握しているか</p> <p>(10) 国が3年後に本格的にデジタル教科書を導入する準備を進めていることについて、教育委員会はどのような認識を持っているか</p>
-----------------------------	--